

部会名	事業名	実施日又は 実施回数	参加人数(人)他	効果
地域福祉 部会	① 北守谷地区内各地域における助け合い事業	助け合い活動:266件 茶話会:5回	協力者:延べ276名 茶話会:129名	北守谷地区内の互助組織(御所ヶ丘5丁目助け合いの会)の活動を支援することで、助け合い活動の広がりに貢献できた。
	② アダプトテッドスポーツ教室開催事業	教室:11回	101家族、228名	障がいのある人もない人も、気楽にフィットネス・セルフケア活動ができる場を提供することにより、地域の健康意識を高め、障がいの有無に関わらず誰もが共生できる地域づくり(ノーマライゼーション)の実現を促進できた。
	③ 健康スポーツ推進事業	59回	805名	誰でも気楽に参加できるグラウンドゴルフやシルバークリベリ体操といったスポーツを実施することにより、参加者の健康増進、親睦・交流を図ることができた。
	リハビリ体操	32回	239名	
	④ 子どもの見守り強化事業	—	配布数量 ・のぼり旗:112枚(17箇所) ・ポール:9本(7箇所)	のぼり旗を追加購入し配布することにより、防犯意識の向上に寄与した。
	⑤ 支え合い・助け合い制度構築事業	8回	—	松前台区内の助け合い組織として「ひふみの会」を設立し、助け合い活動を実施した。
交流活動 部会	⑥ もりやっ子食堂事業	9回	—	新型コロナウイルス感染症対策のため、軽食セットを配付する形式により、食と交流を通じた子どもの健全育成を図ることができた。
	⑦ どこでも茶屋ぶらぶら亭事業	大山公園:13回	—	コーヒーを楽しみながら交流を深める場を創出し、地域住民の憩いの場を提供することができた。
	⑧ どこでも茶屋くわがた亭事業	くわがた公園:7回	—	地域の方々が気楽に立ち寄ることができ場を提供することにより、住民同士の交流を深めることができた。
	⑨ 北守谷地区多世代交流事業(おもちゃ病院)	修理受付:18回	修理:270個	壊れたおもちゃを修理することで子育て世代を支援するとともに、物の大切さを伝えることができた。
	⑩ フリーマーケット開催事業	大山公園:3回	—	フリーマーケットを通して、地域住民の交流やリサイクル活動を促進することができた。
	⑪ 小学校区避難訓練事業	1月22日	55名(部会員17名)	御所ヶ丘小学校において、新しい生活様式に準じた地域住民参加型の避難所設置訓練を実施することができた。
防災・防犯・ 交通安全 部会	⑫ 防犯活動推進事業	—	—	防犯ベストを着用した構成員が散歩や買い物しながらパトロールを行う「ながらパトロール」により、地域の防犯活動を実施した。
	⑬ 防災・防犯・交通安全啓発事業	10月5日	研修参加者:11名	東京消防庁本所防災館の視察研修を実施し、防災知識の向上を図ることができた。また、北守谷地区内の小学1年生児童を対象として自転車関連のヘルメット購入費用の一部補助を行い、自転車の交通安全教育とヘルメット着用率向上に寄与した。

部会名	事業名	実施日又は 実施回数	参加人数(人)他	効果
生活環境 部会	⑭ 生活環境整備事業	作業・7回	ベンチクリーニング:13基他	地区内公園(やまゆり公園、かぶとむし公園、まつのき公園)内の汚れの目立つベンチについて、部会員がクリーニング作業を実施し、環境整備に努めた。
	⑮ 環境啓発事業	-	-	立沢公園内に山百合の花壇を作成することにより、公園の来場者に、市の花である山百合を広く周知することができた。 御所ヶ丘・松前台・大井沢小学校の各小学校で、5年生の田植え体験を行った。自然環境の保全等を実施している立沢里山の会と協働で行い、子ども達に環境学習の機会を提供することができた。
広報部会	⑯ 広報事業	広報誌3回発行	配布世帯:約14,000世帯	広報誌「ふれあい北守谷」を年3回発行することにより、まちづくり協議会活動をはじめ様々な地域活動を周知できた。
敬老行事 プロジェクト	⑰ 北守谷地区敬老事業	10月22日～10月28日	897セット配布	コロナ禍により例年実施している行事は中止となったが、対象者に記念品を訪問配付することにより、その長寿をお祝いでき、さらに北守谷地区まちづくり協議会の活動を周知することができた。
まちづくり 協議会	⑱ 協議会運営事業	-	-	年間を通じて、北守谷地区まちづくり協議会を円滑に運営するための備品等の整備、会議資料の準備・発送・保管等を実施することができた。
	⑲ 北守谷地区夏祭り支援事業	-	-	コロナ禍のため事業中止